

損傷状況を写真により解説! スムーズな事実認定を受けるための一冊!

現場・損傷写真でわかる

物損事故における 立証から解決まで

高畠希之 [編著]

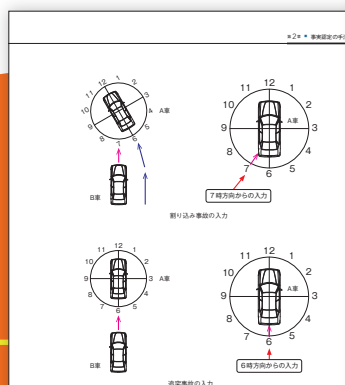
B5判/192頁 定価:本体 3,900 円+税



本書の特長

- 物損事故事件において、写真を活用した具体的根拠の示し方・主張の仕方を解説!
- 事故態様解明のための基礎的な手法から自動車の車体構造・修理技法まで、損保担当者と経験豊富な弁護士のノウハウを初公開!
- 損害賠償請求権の根拠条文や法的争点、事実認定の手法について、事故態様の争点分類ごとに解説

事故態様状況の損傷を
カラー写真や図解と共に解説



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<https://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

物損事故事件を「法律」、「事実」、「技術」の三位一体で解説！

目次 (抜粋)

序 論

- 1 物損紛争化事案の増加への対応の必要性
- 2 本書の特色

第1章 法的争点の概説

- 1 車両損害
- 2 評価損
- 3 代車費用・休車損
- 4 その他

第2章 事実認定の手法

- 1 事故態様に関する争点
- 2 損害に関する争点

第3章 自動車の構造と修理技法

- 1 自動車に関する基礎知識
- 2 自動車の部品と材料:外板等
- 3 自動車の部品と材料:内板骨格
- 4 自動車の部品と材料:メカニカル
- 5 修理方法
- 6 修理方法の判断
- 7 見積書の読み方
- 8 自動車の修理技法

【参考資料】部品対比表

【参考資料】

2. 代車代判例一覧

行	判決日 裁判所 掲載文庫 判例ID	被告車両車種 被告車両使用状況等	代車請求車種	請求日額 認定日額	請求期間 認定期間	その他考慮事情等
	平成18年12月14日 横浜地裁 自保ジャ 1707号21頁 28273999	トヨタアリスト 不評 (必要性に争いなし)	トヨタ クラウン等	※ ¥5,000 ×	240日 ×	代車使用期間は事故発生から7 か月経過後であり、被告車両の 修理または買替に必要期間 はすでに経過しているとして代 車費用を否認。
	平成21年7月3日 名古屋地裁 自保ジャ 1803号10頁 28174130	ランボルギーニ イベント展示・広告用	フェラーリ・ ベンツSL500	¥50,000 ¥20,000	105日 60日	使用代車は原告所有車両であり 具体的な損害発生不明だが、被 告が認める限度で損害として認 める。
	平成23年9月30日 名古屋地裁 自保ジャ 1862号140頁 28180175	アウディ A4 アウディ販売営業	アウディ A4			
	平成23年11月25日 東京地裁 自保ジャ 1864号165頁 28180406	日産GTRプレミアム 通勤・営業使用	ベンツS500L			
	平成25年2月20日 東京地裁 交通民衆46巻1号265頁 28220827	ベンツCLK320 業務使用・ 他者保有あり	不評			
	平成26年1月29日 東京高裁 自保ジャ 1913号148頁 28220973	普通貨物車 通勤等使用・ 他者保有あり	不評			
	平成27年11月26日 横浜地裁 自保ジャ 1967号148頁 28241918	ランドクルーザー 不動産販売等の 営業使用	ベンツE320・ ベンツML350・ ベンツE500			
	平成21年10月7日 大阪地裁 自保ジャ 1834号141頁 28163269	不評 (必要性に争いなし)	不評			

カラー写真で
わかりやすい！

ア 形状・構成要素・機能の喪失

損傷により部品の形状・構成要素・機能が著しく損なわれ、修理することが不可能または機能を失わせてしまうため修理が極めて困難な場合は、部品を取替えることが適切であると判断する。



フェンダ及びドアに局所的な潰れ・折れが発生し
ており修理が困難と判断した例



サスペンション構成部品を計測した結果、曲がり
や変形が発生している場合は機能が発揮できない
ため取替と判断する

イ 修理の限界

たとえ修理したとしても、安全性・耐久性の確保ができない場合や、修理後の美観に著しい問題が残る場合及び性能が十分に回復しない場合は部品の取替と判断されるべきである。

しかし、修理後に懸念される問題が美観の回復のみの問題であれば、所有者の了解を前提に修理し、修理費を抑制することも行われている。

(2) 経済的要因

部品の修正が技術的に可能であっても、修正作業に多大な時間を費やした結果、修正工賃が、部品代と取替工賃の合計値を上回る、もしくは部品代と取替工賃の合計値を上回らなくとも経済的な効果が得られないと判断できる場合は取替と判断すべきである。

なお、この判断は部品代が高額か否か、損傷部品の構造や損傷状態、作業範囲によってかかる工賃に差が生じるため、正確な作業時間の想定から比較検討を行う必要がある。

(3) その他の要因

技術的要因、経済的要因のほかにも部品の取替判断は状況により検討が必要な要因があり、個別案件ごとの判断が必要となる場合がある。個別案件ごとの判断が必要ないと判断

客観的事実・根拠の示し方や
主張の組み立て方がわかる！

お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規ストア

検索

CLICK!

キ リ ト リ 線

申 込 書 <第一法規刊>

書 名	価格	部数
現場・損傷写真でわかる 物損事故事件における立証から解決まで [064345]	定価 4,290円 (本体 3,900円)	部

*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。
また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。
*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください。) ☐ 代金引換により支払います。 ☐ 現品到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について
一回あたりのご購入金額
(商品の税込価格+送料)の合計が

1万円以下の場合、300円+税
3万円以下の場合、400円+税
10万円以下の場合、600円+税

*送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者
に現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用い
ただけません。

年 月 日

ご住所

事務所名

フリガナ
ご氏名

TEL

E-mail

@

お客様の個人情報
の取扱いについて

お客様より預かりした個人情報、納品や請求書の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(https://www.daichihoki.co.jp/support/contact/contact.php)からフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル TEL.0120-203-696 FAX.0120-202-974

取 扱 い

この申込書は、ハガキに貼るか、
このままFAXで下記宛お送りく
ださい。

■宛先

〒107-8560

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

FAX.0120-302-640

書店印

物損事故事件(064345) 2019.10 IMR